

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 第4回所沢市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	令和6年1月31日(水) 午前10時00分から午前11時00分まで
開 催 場 所	所沢市役所6階 604会議室
出 席 者 の 氏 名	審議会委員 山谷 修作、秋元 智子、河合 一広、村井 辰太郎、神藤 年三、 宮高 隆、木下 公次、高橋 秀世、鳴島 裕子、平山 順子、 坂根 裕子
欠 席 者 の 氏 名	尾崎 範子、澁谷 正則、松尾 恵
議 題	(1) 一般廃棄物処理基本計画の改定(案)について (2) その他
会 議 資 料	(1) 資料1: 次第 (2) 資料2: 委員名簿 (3) 資料3: 一般廃棄物処理基本計画の改定(案) (4) 参考資料: 所沢市一般廃棄物処理基本計画(素案)に対する庁内意見 (5) 答申書(案)
担 当 部 課 名	環境ｸﾘｰﾝ部長 安藤 善雄      環境ｸﾘｰﾝ部次長 市川 勝也 環境ｸﾘｰﾝ部次長 稲子谷 昂子 資源循環推進課 課 長 山屋 貴裕      主 幹 田島 幸雄 主 幹 森澤 律昭      主 査 飯塚 健 主 査 風間 晴夫      渡辺 尚子 東部ｸﾘｰﾝセンター所長 大館 正 東部ｸﾘｰﾝセンター主幹 吉田 孝之 西部ｸﾘｰﾝセンター所長 池田 康德 収集管理事務所長 斎藤 洋一 収集管理事務所主幹 古瀬 力 電話 環境ｸﾘｰﾝ部資源循環推進課 04-2998-9146

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>定刻となりましたので、ただ今から、「令和5年度第4回所沢市廃棄物減量等推進審議会」を開会いたします。出席委員が過半数に達し、会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>なお、本日、尾崎委員、澁谷委員、松尾委員の3名が欠席となっております。本市では、会議を原則公開としておりますので、本審議会におきましても、審議に著しい支障が生ずる場合を除き、「原則公開」ということをお願いしております。</p> <p>それではこれから議事に入らせていただくにあたり、進行につきましては、審議会条例に基づき、山谷会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>委員のみなさまにおかれましては、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>本日も円滑な進行にご協力をお願いいたします。</p> <p>それでははじめに、傍聴者の入室について、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>傍聴者の報告が行われた。（傍聴者5名入室）</p> <p>傍聴要領についての説明が行われた。</p> <p>配布資料（資料1、資料2、資料3、参考資料、答申書（案））の確認が行われた。</p>
会長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>議事の（1）について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議事（1）一般廃棄物処理基本計画の改定（案）についてご説明させていただきます。</p> <p>資料3「一般廃棄物処理基本計画の改定（案）」の説明が行われた。</p>
会長	<p>資料3の説明について、ご質問やご意見はありますか。</p> <p>前回、委員よりご意見いただいた目標値については修正されております。概ね改善されているということで、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、続いて答申案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、答申案の説明に移ります。</p> <p>「答申案」の説明が行われた。</p>

会長	<p>ただいま事務局から答申案について説明がありました。 委員のみなさまから、ご意見やご質問がありましたら、ご発言いただければと思います。</p>
委員	<p>(6) 紙おむつについてです。私は高齢者支援課の審議委員もしておりますが、市の予算の中でも紙おむつの費用は結構かかっているようです。また、病院でも使い捨てが多いようですので、一部でも紙おむつの資源化が出来たらいいと思います。高齢者支援課ともお話していただき、環境という面から紙おむつの資源化をご検討いただけると有難いです。</p>
事務局	<p>令和3年度に実施した組成調査では、紙おむつは燃やせるごみのうち、平均で6.0%を占めていました。所沢市の燃やせるごみは年間60,000tくらいの排出量ですので、結構な量になります。これが資源化できれば、ごみの焼却量も減り、環境にも非常にいいことだと思います。</p> <p>子ども用の紙おむつについては、公立保育園で使用したものは、これまで、家庭に持ち帰って処分していただいていたのですが、厚生労働省より、なるべく園の方で処分するという通知が出たこともあり、担当部署と情報共有をしながら進めていきたいと思っています。また、ご提案いただきました高齢者支援課とも情報交換していきたいと思っています。</p> <p>全量をすぐにという訳にはいきませんが、分別して回収するようなスキームが見えてきており、紙おむつの資源化については、今後も前向きに考えていきたいと思っています。</p>
委員	<p>資源化に取り組んでいる紙おむつメーカーについて、もっと情報を共有化していただければと思います。</p> <p>私が住む山口地区の人口は28,000人程ですが、65歳以上の高齢者が既に32%を超えています。高齢者施設が出来たりもして、これから、ますます増える要素を持っています。紙おむつの資源化については、是非、高齢者支援課やメーカーも交えてお話できるといいと思います。</p>
副会長	<p>私からは質問が2点あります。</p> <p>ひとつは、(3) プラスチック類の資源化の推進についてです。これはプラスチック新法（プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律）に則って書かれているのでしょうか。まずは、プラスチックの資源化と排出抑制があるのではないかと思います。そして、資源化について重要な課題であるということは当然のことですが、適正排出に向けた啓発、回収されたプラスチック類の資源化手法を確立されることを求めます、と書かれていますが、私にはよく分かりませんでした。</p>

事務局	<p>もうひとつは、(4)バイオマス資源化施策の推進の「他市の先進事例等を参考にしながら推進していくことを求めます。」と(6)紙おむつの資源化の促進の「早期に資源化等の検討及び施策を講じることを求めます。」の言葉の違いは何でしょうか。</p> <p>(3)プラスチック類の資源化の推進は、プラスチック新法に沿って書いています。副会長がおっしゃるように、まずは排出抑制が大切になりますので、追記したいと思います。それから、“適正排出に向けた啓発”のところでは、リデュースを考えています。“回収の合理化を図ること及び回収されたプラスチック類の資源化手法”のところでは、出てきたものの収集や資源化について記載したつもりですが、書き方を見直したいと思います。</p> <p>(4)バイオマスについては、まだ検討が必要などころもあるため、少し慎重な書き方になっています。一方で、(6)紙おむつについては、先程お話した通り、一部動き出しているところもあり、また、紙おむつのリサイクルや資源化をしている企業もいくつか出てきていますので、少し踏み込んだ書き方をしています。そういった違いとなっています。</p>
副会長	<p>「推進していく」というと、いかにも進めていくような意味合いになるので、(4)バイオマスについては「検討していく」ではないかと、今のご説明を聞いて思いました。</p>
会長	<p>(3)プラスチック類の資源化の推進は、プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律にも、3Rの優先順位があり、+Renewableになりますので、そういう意味で少し引かかるところがあります。ご参考までに、文章中程の「市民が排出する」を削除し、「プラスチック類の使用自粛と適正排出に向けた啓発…」にしているかがでしょうか。こうすると、排出抑制についても表現できるのかなと思います。</p> <p>紙おむつについては、研究開発途上のようなところがあります。先進の取組としては、鹿児島県大崎町の「そおりサイクルセンター」があります。志布志市と大崎町では、紙おむつは可燃ごみの2割を占め、年々増えていることから、メーカーと連携し、分別収集した紙おむつの一部の水平リサイクルをしていますが、紙おむつの資源化に対する取組は、全国的には進んでいないという状況です。</p>
委員	<p>(5)事業系ごみ減量の啓発の2行目に「今後コロナ以前のような状況に戻った際」とありますが、「今後“経済状況が”コロナ以前のような状況に戻った際」というように、何が戻ったかを追記した方が分かりやすいのではないのでしょうか。</p>

事務局	<p>ここは、表現の見直しをさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>審議会の中で委員のみなさんから出された意見を附帯意見としているのだと思いますが、答申の附帯意見ということでしたら、審議会で作成した計画との整合性をもう少し整理した方がいいと思いました。</p> <p>例えば、2ページの「品目ごとの収集頻度を見直すとともに…」は、確かに、審議会の中で話はしましたが、計画の中には記載していないと思います。</p>
事務局	<p>答申案の2ページ③の「経済的手法の活用…」は、計画の43ページ、(1)ごみ減量・資源化の推進の主な取り組みに、【家庭からのごみ減量・資源化の推進】のひとつとして「経済的手法の活用によるごみ減量・資源化の推進」を書いています。また、答申案の「例えば…」以降は、経済的手法について詳しく書いた部分です。</p>
委員	<p>例えば、この附帯意見で「品目ごとの収集頻度を見直すとともに…」とするのであれば、計画にも記載しないと、これが何を指して、審議会においてどのような意見だったのか、となるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>計画の方では、収集・運搬体制の整備ということで、どちらかと言うと、高齢や障害等によりごみ出しが困難な方に対する支援策を検討してきますということに重きを置いた表現になっていますが、一方で、答申案の附帯意見の中の「品目ごとの収集頻度を見直すとともに…」は、全ての市民の利便性という意味合いになります。その辺の趣旨をいま一度見直し、齟齬がないよう修正させていただきます。</p>
委員	<p>2ページの②に「消費活動やライフスタイルの変化が見られます。」と書かれています。もちろん、コロナの影響が大きいとは思いますが、ECサイトの普及や他の影響もあると思いますので、影響“等”としてもよいと思いました。</p>
事務局	<p>おっしゃる通りだと思います。おそらくコロナが無くてもECサイト等の消費活動の変化は起こっていたと思います。それを踏まえつつ、全体の表現を考えたいと思います。</p>
委員	<p>私は毎朝子どもの見守りをしており、その帰りにごみ拾いをしています。最近、マスクやペットボトルが多いので、「やめようポイ捨て」という布製の看板を作りました。山口地区ではポイ捨てのほか、資源の持ち去りもあります。これらを止めさせるために、この資料のどこかに表現していただけたらと思います。</p>

<p>会長</p>	<p>山口地区は、西武ドームや遊園地等、色々な施設があり、夏は野球観戦後の一般の方がごみを捨てていきますので、環境美化の日に限らず、定期的にごみ拾いをやろうということで活動しています。</p> <p>先日、民族資料館に来た子ども達に、作成したごみのチラシを見せたところ好評でした。小さなうちからごみの分別等にも興味を持ってもらうことが大事ですので、PRもよろしくお願いします。</p> <p>ごみが捨てられているのは、見ていて感じが良くないので、地域の人みんなで取り組めるようなしかけが出来るといいと思います。</p> <p>不法投棄対策は非常に重要なことですが、市の方でも全市的にクリーンアップ作戦等をやっているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>計画の43ページ、3.ごみの適正な処理の推進(2)不法投棄・資源物持ち去りの防止にあたると思います。</p> <p>市の方では、週に4回、不法投棄監視パトロールを全市的に実施しています。また、不法投棄防止の啓発にも取り組んでいまして、お陰様で、不法投棄の量や件数は減少傾向にあり、パトロール、啓発ともに継続的に取り組んでいきたいと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>資料3の23ページ、図2-14の生ごみ中の食品ロスの右脇の写真は、手付かずの食品ごみのようですが、食品ロスは、手付かずの食品という理解でよいでしょうか。</p> <p>食品ロスには、食べ残し、過剰除去、手付かず食品ごみの3種類あると思いますが、食べ残し等は厨芥類に含まれているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>食品ロスに調理くずは含んでいませんが、「手付かずの食品」「50%以上の原形を残すもの」「50%未満の原形を残すもの」を直接廃棄(食品ロス)として計算したところ、生ごみの中の約1/3という結果になっています。</p>
<p>委員</p>	<p>「50%以上の原形を残すもの…」というのは、他市の事例でも見たことがありませんでした。また、全部が手付かず食品だと思い、ずいぶん多いと感じてしまいましたので、今のご説明を注釈で付けていただけたらと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>注釈を入れさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何かありますでしょうか。</p> <p>それでは、ご意見が無いようですので、事務局の方から何かありましたら、お願いします。</p>

事務局	<p>ご審議いただき、ありがとうございました。</p> <p>本日いただいたご意見等を踏まえて、答申案を修正させていただきます。</p> <p>また、答申案につきまして、お帰りになった後にいま一度ご確認いただき、内容についてお気づきの点がございましたら、2月9日（金）までに事務局へ連絡いただければと考えております。</p>
会長	<p>では、議事（2）「その他」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>次回の審議会日程についてお知らせいたします。</p> <p>今回は、3月28日（木）午前10時からの予定です。会場は庁舎7階の研修室となります。年度末のお忙しい中で申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。</p> <p>なお、今回の予定でございますが、2月13日から実施する計画案のパブリックコメント結果についてご報告いたします。また、併せて答申案についても、本日いただいたご意見を反映したものを作成し、お諮りする予定です。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	<p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。締めのご挨拶を秋元副会長にお願いできればと思います。</p>
副会長	<p>お正月も明け、寒い日が続いていますので、みなさん、風邪やインフルエンザは大丈夫かなと思っています。また、風が強いため、段ボールが飛ばされないかと心配しながら集積所を見えています。ごみを排出する人のモラルの問題が非常に大きいと思っており、この答申案にも「環境教育の積極的な実施を求めます」と書かれていますが、小さい頃から学校教育の中等でしっかりと意識啓発をすることが重要だと思います。是非、環境教育をしっかりといただけるといいなと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>長時間にわたりましてご審議いただき、ありがとうございました。これにて、本日の審議会を閉会とさせていただきます。</p>